



平成 23 年 11 月 17 日

各 位

会社名 株式会社アイロムホールディングス
代表者 代表取締役社長 渡辺 治
(コード番号 2372 東証第一部)
問合せ先
役 職 常務執行役員 経営企画部長
氏 名 小島 修一
電 話 03-5436-3148

ルピン（インド、ムンバイ）グループへの当社子会社の譲渡及び ルピングループと当社子会社との戦略的パートナーシップ契約締結並びに 特別利益計上に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 11 月 17 日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるアイロム製薬株式会社（以下「アイロム製薬」という。）の当社が保有する全株式を Lupin Limited（本社 インド・ムンバイ、以下「ルピン社」という。）の 100%子会社である共和薬品工業株式会社（以下「共和薬品工業」という。）へ譲渡すること（以下「本株式譲渡」という。）について、決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、当社の連結子会社である株式会社アイロム（以下「アイロム」という。）は、平成 23 年 11 月 15 日開催の同社取締役会において、アイロムと共和薬品工業との間で戦略的パートナーシップ契約の締結を行うこと（以下「本パートナーシップ契約締結」という。）について決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 本株式譲渡及び本パートナーシップ契約締結の理由

アイロム・グループ（以下「当社グループ」という。）は、成長戦略の一環として、当社の子会社であるアイロム製薬の継続的な事業拡大・事業モデルの再構築を図って参りました。しかしながら、今後、著しい伸長が見込まれる国内ジェネリック医薬品（後発医薬品）市場において、独自に開発パイプラインを拡大してゆくには、当社グループ内での事業展開のみでは限界があると判断し、このたびグローバルなジェネリック医薬品メーカーであり、インド医薬品業界最大手の一角でもあるルピン社グループの傘下でアイロム製薬が中長期的な成長を図ることが最良の選択であるとの結論に至り、当社は、その保有するアイロム製薬の全株式をルピン社の 100%子会社である共和薬品工業へ譲渡することを決議いたしました。

また同時に、当社グループの SMO（治験施設支援機関）事業中核子会社であるアイロムと共和薬品工業は、共和薬品工業が今後予定する医薬品製剤の臨床開発に関し、信頼性の高い臨床試験をより迅速且つ効率的に実施可能な体制を構築すべく、アイロムが共和薬品工業に対して、共和薬品工業の臨床開発に関して必要とされる業務支援を行う戦略的な提携関係を結ぶことに合意いたしました。

当社グループは、現在、SMO 事業の一層の事業拡大を指向しておりますが、本パートナーシップ契約締結の一環として、アジア・オセアニア地区（オーストラリア、韓国、シンガポール、中国、他）における高度専門疾患対応が可能な医療機関との戦略提携を進めており、CRC（治験コーディネーター）のグローバル教育留学、高度専門疾患への取り組み、アジアでの臨床試験における連携など、医薬の世界におけるグローバルな標準化の動きや製薬メーカーの開発パイプライン動向の変化をいち

早くキャッチし、これに対する対応強化を実施してゆく所存であります。

今後、当社グループは、グローバル企業を中心とする製薬企業との戦略的パートナーシップ契約などによる優先的な業務支援、支援範囲の拡大、更にアジアにおける高度専門医療機関との提携等を推し進め、SMO 事業の一層の強化と事業展開を図りながら、新薬開発及びジェネリック医薬品開発の臨床試験等の支援・サポートを通じて、中長期的にアジアにおける SMO 事業のリーディングカンパニーを目指します。

2. 本株式譲渡

(1) 異動する子会社の概要（平成 23 年 3 月 31 日現在）

- ① 商号 アイロム製薬株式会社
- ② 代表者 代表取締役会長 森 豊隆
- ③ 所在地 東京都品川区大崎一丁目 2 番 2 号
- ④ 設立年月日 昭和 22 年 9 月 11 日
- ⑤ 事業内容 医療用医薬品の製造・販売、医療用医薬品の受託製造
- ⑥ 決算期 3 月期
- ⑦ 従業員数 191 名
- ⑧ 資本金 987 百万円
- ⑨ 発行済株式総数 3,160 万株
- ⑩ [大株主及び持株比率] (株) アイロムホールディングス 95.9%
- ⑪ [上場会社と当該会社との間の関係]
 [資本関係] 当社は本プレスリリース提出日現在、アイロム製薬の発行済株式の 95.9%を保有しております。
 [人的関係] 役員 2 名が兼任しております。(平成 23 年 11 月 17 日現在)
 [取引関係] 当社はアイロム製薬に対して、資金の貸付をいたしております
- ⑫ 業績

(百万円)	平成 21 年 3 月期	平成 22 年 3 月期	平成 23 年 3 月期
売上高	4,864	5,229	5,361
営業利益	52	201	124
経常利益	-5	136	55
当期純利益	-751	303	83
1 株当たり当期純利益	-23 円	9 円	2 円
1 株当たり配当金	0	0	0
総資産	5,034	4,677	4,782
株主資本[純資産]	417	721	805

(2) 共和薬品工業の概要

- ① 商号 共和薬品工業株式会社
- ② 代表者 代表取締役社長 角田 礼昭
- ③ 所在地 大阪府大阪市淀川区西中島 5 丁目 13 番 9 号
- ④ 設立年月日 昭和 29 年 1 月 29 日
- ⑤ 事業内容 医療用医薬品等の研究開発、製造、販売および輸出入
- ⑥ 資本金 101 百万円
- ⑦ 純資産 5,235 百万円
- ⑧ 総資産 12,759 百万円
- ⑨ 大株主及び持株比率 Lupin Limited 100%
- ⑩ 当該会社との関係 特にありません。

(3) Lupin Limited の概要

- | | |
|-------------|---|
| ① 商号 | Lupin Limited |
| ② 代表者 | Chairman Dr Desh Bandhu Gupta |
| ③ 本店所在地 | 159, C. S. T. Road Kalina, Santacruz (East) Mumbai-400 098 India |
| ④ 設立年月 | April 1968 |
| ⑤ 事業内容 | Manufacture and distribution of active pharmaceutical ingredients and formulations
※参考和訳
医薬品原体及び医薬品最終製剤の製造及び販売 |
| ⑥ 資本金 | 892 百万インドルピー (平成 23 年 3 月末現在)
1,662 百万円 1 ルピー=1.864 円
(Bloomberg が提供する平成 23 年 3 月末終値) にて計算 |
| ⑦ 純資産 | 32,810 百万インドルピー (平成 23 年 3 月末現在)
61,157 百万円 1 ルピー=1.864 円
(Bloomberg が提供する平成 23 年 3 月末終値) にて計算 |
| ⑧ 総資産 | 46,741 百万インドルピー (平成 23 年 3 月末現在)
87,125 百万円 1 ルピー=1.864 円
(Bloomberg が提供する平成 23 年 3 月末終値) にて計算 |
| ⑨ 大株主及び持株比率 | Life Insurance Corporation of India 4.19%
Genesis Indian Investment Co.Ltd. 3.79%
ICICI Prudential Life Insurance Co.Ltd. 3.17% |
| ⑩ 当該会社との関係 | 特にありません。 |

(4) 本株式譲渡の内容

- | | |
|---------------------|--|
| ① 他の株主から取得する前の所有株式数 | 30,299,909 株 (議決権割合 95.9%) |
| ② 他の株主から取得した後の所有株式数 | 31,599,909 株 (議決権割合 100.0%) |
| ③ 譲渡株式数 | 31,599,909 株 |
| ④ 異動後の所有株式数 | 0 株 |
| ⑤ 株式譲渡価額 | 約 3,100 百万円。但し、本株式譲渡の譲渡価額は、本株式譲渡の効力発生日におけるアイロム製薬の貸借対照表を基準に調整を行う予定です。
注) 現在の所有株式数は 30,299,909 株 (議決権割合 95.9%) ですが、株式譲渡前に残りの議決権の 4.1%に相当する株式を取得する見込みです。この場合、単元未満株式については、残る可能性があります。議決権の 4.1%に相当する株式を任意に取得出来ない場合には、全部取得条項付種類株式等を用いて、発行済普通株式の全てを取得する手続 (以下「完全子会社化手続」という。)を実施する予定です。 |

(5) スケジュール

- | | |
|------------------|------------------------|
| 株式譲渡契約に関する取締役会決議 | 平成 23 年 11 月 17 日 |
| 株式譲渡契約締結 | 平成 23 年 11 月 17 日 |
| 株式譲渡期日 | 平成 23 年 11 月 30 日 (予定) |

注) 上記 (4) ⑤に記載のとおり、完全子会社化手続を実施した場合には、株式譲渡期日は変更される見込みです。

(6) 今後の見通し

本株式譲渡に伴い、連結では約 12 億円の株式売却益が計上される見込みですが、上記のとおり株式譲渡価額の調整が行われることからかかる額は変動する可能性があります。また、アイロム製薬が当社連結対象から外れることにより、当社の連結売上高などの減少が見込まれます。現時点においては、連結業績への影響は確定しておりませんが、確定次第速やかに開示いたします。

3. 本パートナーシップ契約締結

(1) 本パートナーシップ契約締結の内容

共和薬品工業は、共和薬品工業が行う臨床開発に関する計画立案、実施医療機関及び外注業者（CRO（臨床開発業務受託機関）、SMO など）の選定、報告書作成などの後発医薬品開発にかかる業務支援およびコンサルタント等の業務をアイロムに委託し、アイロムはこれを受託いたします。

(2) スケジュール

戦略的パートナーシップ契約締結に関する取締役会決議	平成 23 年 11 月 15 日
戦略的パートナーシップ契約締結	平成 23 年 11 月 17 日

(3) 今後の見通し

本パートナーシップ契約締結に伴う連結業績への影響は、今後の個別の業務委託の内容等を踏まえ、確定次第発表する予定であります。

以 上

[(参考) 当期連結業績予想 (平成 23 年 11 月 11 日公表分) 及び前期連結実績]

(百万円)	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期連結業績予想 (平成 24 年 3 月期)	13,900	540	450	60
前期連結実績 (平成 23 年 3 月期)	13,990	340	233	226